

進学指導講座報告

＝ 釧路 ＝
外国語(英語)科
令和2年11月24日
(主管教育局 釧路教育局)

令和2年11月24日(火)、北海道釧路湖陵高等学校を会場に、外国語(英語)科の授業改善セミナー(進学指導講座)を開催しました。会場校のある釧路管内の他、オホーツク管内、十勝管内、根室管内から17名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介いたしますので、先生方の授業改善の参考として活用してください。

進学指導講座の概要

テーマ

「大学進学希望者の進路実現を図る教科指導の在り方」

教科指導スペシャリストである旭川北高校の原口先生と、釧路湖陵高校の林先生によるワークショップを行い、原口先生からは「4技能統合型の授業実践と評価」について、林先生からは「現3年生に行った3年間の指導について～新傾向問題に対応できる英語力育成とは～」について紹介いただき、進学のために求められる4技能のバランスの良い育成について理解を深めました。

また、研究協議では、進学を目標とする生徒に求められる英語の4技能をバランスの良く育成するための各学校の指導実践について、指導に活用したハンドアウトを使って交流し、「新傾向のテストに対応するための、主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた課題等について考察しました。

本講座の概要

【ワークショップ1】

◆ 北海道旭川北高等学校 原口佑美 教諭

- 本校英語科が実践している授業での取組や、教員間で共有している指導理念の紹介
- ライティング指導における教育効果の分析と、今後の課題に関する考察

【ワークショップ2】

◆ 北海道釧路湖陵高等学校 林智子 教諭

- 生徒を「主体的・対話的で深い学び」に導く授業概要の紹介
- 生物との連携やMock Debateを活用した生徒の思考を深める授業の実際(模擬授業)

本講座の実施により期待される成果

課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現(「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善の促進)、実践的な「教科指導力」の向上

進学指導講座の実施状況

ワークショップ1 教科指導スペシャリスト 旭川北高校 原口教諭

講師が実践している言語活動を中心にした授業の形態を参考にして、生徒が自分の意見を表現する能力を育むための具体的な取組が紹介されました。生徒のライティング力を論理的で表現力豊かなものにするためには、「英語科教員が生徒の到達目標を共有し、明確な評価規準を示していくことが重要である」とのお話がありました。



ワークショップ2 教科指導スペシャリスト 釧路湖陵高校 林教諭



釧路湖陵高校の生徒が外部試験でどのような成績を残しているかを分析し、その結果に基づいた指導方法の紹介がありました。協働的で深い学びを実現するために普段の授業で行っているMock Debateを用いた模擬授業が実施され、その効果の検証に関する説明がありました。

研究協議

ワークショップにおける説明等を踏まえ、参加者それぞれが自校の授業実践を紹介し、進学希望者が進路実現を図る教科指導の在り方に関する協議を行いました。

4技能をバランス良く伸ばした事例の紹介や、ICTを効果的に活用したリーディングの授業形態に関する紹介等がありました。



進学指導講座参加者の声

【参加者の声（一部）】

- 授業改善に向けたモチベーションをあげることができました。
- 授業の進め方や評価方法について、科内で統一していきたいです。
- ディベートの進め方など、具体的な指導方法が聞けて勉強になりました。
- 様々なプリントを頂き、参考になりました。
- 普段の授業では発見できなかったヒントをたくさん得ることができました。

【参加者アンケートの結果（一部）】

- 1 紹介した教材や指導方法は授業に活用できますか
 - ・大いに活用できる **70.6%**
 - ・活用できる **29.4%**
- 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現や教材の使用方法への理解は深まりましたか
 - ・大いに深まった **76.5%**
 - ・深まった **23.5%**
- 3 本講座は授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立った **88.2%**
 - ・役立った **11.8%**

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<釧路教育局ウェブページURL>

http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/krk/koukouhan_tusin.htm